

市長政策公約(3期目)の 取組方針について

- (1) 政策公約の概要について . . . 資料 1 (P 4 ~ 8)
- (2) 子育て支援について . . . 資料 2 (P 9 ~ 13)
- (3) 農林水産・経済対策について . . . 資料 3 (P 14 ~ 20)

(1) 政策公約の概要について

資料 1

鳥取市の明るい未来をつくります！

～コロナからの復興、そして鳥取の明るい未来へ～

● 3期目の取組方針について

国内外の情勢は目まぐるしく変化し、地方自治体を取り巻く環境も大きく変わろうとしています。この難局に今までの経験と知識を踏まえ10年、20年、30年後を見据え、鳥取市を正しい方向に導くかじ取りを使命として3期目の市政運営に取り組んでまいります。

公約の柱		概要
柱1	鳥取市を「人を大切にするまち」にします	誰一人取り残さない地域共生社会の実現を全力で進め、住み慣れた地域で心豊かに安心して住み続けることができる『人を大切にするまち』を目指します。
柱2	鳥取市を「安全、安心なまち」にします	引き続き、新型コロナウイルス感染症からの復興・再生プラン「明るい未来プラン」に示している『安全・安心なまち』の構築を進めます。
柱3	鳥取市を「暮らしやすく住み続けたいまち」にします	結婚から妊娠・出産・子育て・教育への切れ目ない支援、医療・介護・福祉など多様なニーズに対応する重層的支援体制を確立することによる『暮らしやすく住み続けたいまち』づくりを着実に進めます。
柱4	鳥取市を「にぎわいにあふれ元気なまち」にします	地域経済の活性化、歴史・文化・食などの地域資源を生かした『にぎわいにあふれ元気なまち』づくりを進めます。

<深澤市長政策公約について>

(柱1) 鳥取市を「人を大切にすまち」にします。

<施策1> 地域共生社会の実現の取り組みを強力に展開します。

- | | |
|------|--|
| 【取組】 | ① 福祉まるごと相談員の配置など、相談機関の「つながりの力」で市民の困り事を解決します。 |
| | ② 地域で高める福祉力！「話し愛・支え愛」を推進します。 |
| | ③ 制度のはざまにある方への支援や、重層的支援体制を構築します。 |
| | ④ 介護予防など誰もが生き生きと暮らすため、人と人がつながる機会の場を創出します。 |

<施策2> G I G Aスクール、オンラインを利用した教育の充実を図ります。

- | | |
|------|---|
| 【取組】 | ⑤ オンライン学習や英語教育の充実など、児童生徒の夢や希望をかなえる学びを応援します。 |
| | ⑥ 生涯学習などのデジタル化で、便利な学びのサービスを提供します。 |
| | ⑦ 電子図書館の整備で、子どもから大人まで、いつでもどこでも学べる環境をつくれます。 |

<施策3> S D G s の理念のもと、誰一人取り残さない持続可能な鳥取市をつくれます。

- | | |
|------|--|
| 【取組】 | ⑧ 地球にやさしい脱炭素のまちづくりを推進します。 |
| | ⑨ 「すごい！地域食堂」を拠点に、市民参加の困り事解決の仕組みをつくれます。 |
| | ⑩ 生活に困難を抱える子どもの居場所づくりを推進します。 |

<施策4> ひとりぼっちを作らない「社会的孤立防止サポーター」を新設します。

- | | |
|------|---|
| 【取組】 | ⑪ ひとりぼっちをつくらない、全国初の「社会的孤立防止サポーター」を地域に養成します。 |
| | ⑫ 誰にも出番がある！「役割・出番づくり」で地域の孤立を防止します。 |

(柱2) 鳥取市を「安全・安心なまち」にします。

<施策5> 医療機関、保健所を中心に新型コロナウイルスから市民を守ります。

- | | |
|------|------------------------------------|
| 【取組】 | ⑬ 市民の生命（いのち）と生活（くらし）を守る感染症対策を行います。 |
| | ⑭ コロナに負けない！市民スポーツの活動を支援します。 |
| | ⑮ 継続して、積極的疫学調査、ワクチン接種を進めます。 |
| | ⑯ 保健所の体制強化を図り、市民の健康を守ります。 |

<施策6> C A T V、防災FMラジオ、防災行政無線、ホームページなどにより迅速的確な情報発信を行い防災力の向上を図ります。

- | | |
|------|--------------------------------------|
| 【取組】 | ⑰ 防災情報の多言語配信などで、外国人にもあんしんなまちをつくれます。 |
| | ⑱ スマホへプッシュ配信！防災アプリで聴覚障がい者や若年層に提供します。 |
| | ⑲ 地域防災力の向上や、市民の災害に対する意識の向上を図ります。 |

(柱3) 鳥取市を「暮らしやすく住み続けたいまち」にします。

<施策7> 住み慣れた地域で済み続ける、コンパクトシティの実現に取り組めます。

- | | |
|------|----------------------------------|
| 【取組】 | ⑳ 便利で快適、歩いて楽しめるまちなか暮らしを推進します。 |
| | ㉑ いつまでも暮らせる農山村の「小さな拠点づくり」を行います。 |
| | ㉒ 成長産業の育成、働く場の確保による若年層の定住を促進します。 |

<施策8> 公共交通へのキャッシュレスシステムの導入を図ります。

- | | |
|------|-----------------------------------|
| 【取組】 | ㉓ “ピッ!”キャッシュレスで楽ちん・便利な公共交通を実現します。 |
|------|-----------------------------------|

<施策9> 妊娠、不妊治療支援、出産、子育ての一体的な相談・支援体制の充実により安心して子育てのできる環境を整備します。

- | | |
|------|--|
| 【取組】 | ㉔ 保健師等の切れ目のない妊娠・出産・子育て支援で、あんしん子育てNo.1のまちにします。 |
| | ㉕ 訪問型産後ケアの新展開など、母子の心と体の健康保持を支援します。 |
| | ㉖ スマホで簡単! 電子母子手帳やテレビ電話相談等の便利な子育て支援サービスを新展開します。 |

(柱4) 鳥取市を「にぎわいにあふれ元気なまち」にします。

<施策10> スマート技術で生活の質の向上、経済の活性化を図ります。

- | | |
|------|--|
| 【取組】 | ㉗ 鳥取砂丘等を舞台にワーケーションを展開します。 |
| | ㉘ 夢の無人自動運転がつくる未来型生活交通システムを推進します。 |
| | ㉙ スマート技術で実現! 魅力的で成長する農林水産業を推進します。 |
| | ㉚ 業種を問わない支援を検討するなど、新型コロナで冷え込んだ地域経済を立て直します。 |
| | ㉛ 地域経済の好循環につながる交流人口の増加を図ります。 |
| | ㉜ 鳥取市公設地方卸売市場の再整備により、地域経済の持続的発展をけん引していきます。 |

<施策11> 旧本庁舎跡地の整備を核として、空き店舗など新型コロナで冷え込んだ地域経済を立て直します。

- | | |
|------|--|
| 【取組】 | ㉝ 若者が集まるまちへ、都市魅力度アップを推進します。 |
| | ㉞ オープンスペースの利活用の促進など、回遊性・滞在性を向上させ、人が集まり交流できる憩い空間を創出します。 |

<施策12> 鳥取県と連携し、鳥取砂丘西側整備で滞在型観光を推進します。

- | | |
|------|----------------------------|
| 【取組】 | ㉟ 柳茶屋キャンプ場など砂丘西側エリアを再生します。 |
| | ㊱ 多鯨ヶ池周辺のツーリズム環境の充実を図ります。 |

<施策13> 文化芸術や歴史の風薫るまちづくりを推進します。

- | | |
|------|----------------------------|
| 【取組】 | ㊲ 文化芸術振興のための拠点整備の検討を開始します。 |
|------|----------------------------|

【参考】市長政策公約の取組方針 分野別一覧表

分野	取組み（番号は政策公約の取組No.）
福祉・人権	<ul style="list-style-type: none"> ① 福祉まるごと相談員の配置など、相談機関の「つながりの力」で市民の困り事を解決します。 ② 地域で高める福祉力！「話し愛・支え愛」を推進します。 ③ 制度のはざまにある方への支援や、重層的支援体制を構築します。 ④ 介護予防など誰もが生き生きと暮らすため、人と人がつながる機会の場を創出します。 ⑨ 「すごい！地域食堂」を拠点に、市民参加の困り事解決の仕組みをつくります。 ⑩ 生活に困難を抱える子どもの居場所づくりを推進します。 ⑪ ひとりぼっちをつくらない、全国初の「社会的孤立防止サポーター」を地域に養成します。 ⑫ 誰にも出番がある！「役割・出番づくり」で地域の孤立を防止します。
健康・医療	<ul style="list-style-type: none"> ⑬ 市民の生命（いのち）と生活（くらし）を守る感染症対策を行います。 ⑭ コロナに負けない！市民スポーツの活動を支援します。 ⑮ 継続して、積極的疫学調査、ワクチン接種を進めます。 ⑯ 保健所の体制強化を図り、市民の健康を守ります。
子育て	<ul style="list-style-type: none"> ⑳ 保健師等の切れ目のない妊娠・出産・子育て支援で、あんしん子育てNo.1のまちにします。 ㉑ 訪問型産後ケアの新展開など、母子の心と体の健康保持を支援します。 ㉒ スマホで簡単！電子母子手帳やテレビ電話相談等の便利な子育て支援サービスを新展開します。
教育	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ オンライン学習や英語教育の充実など、児童生徒の夢や希望をかなえる学びを応援します。 ⑥ 生涯学習などのデジタル化で、便利な学びのサービスを提供します。 ⑦ 電子図書館の整備で、子どもから大人まで、いつでもどこでも学べる環境をつくります。
経済	<ul style="list-style-type: none"> ⑧ 地球にやさしい脱炭素のまちづくりを推進します。 ㉒ 成長産業の育成、働く場の確保による若年層の定住を促進します。 ㉗ 鳥取砂丘等を舞台にワーケーションを展開します。 ⑩ 業種を問わない支援を検討するなど、新型コロナで冷え込んだ地域経済を立て直します。 ⑪ 地域経済の好循環につながる交流人口の増加を図ります。 ⑫ 鳥取市公設地方卸売市場の再整備により、地域経済の持続的発展をけん引していきます。

分野	取り組み（番号は政策公約の取組No.）
農林水産	⑳ スマート技術で実現！魅力的で成長する農林水産業を推進します。
環境	㉑ 地球にやさしい脱炭素のまちづくりを推進します。
観光	㉒ 柳茶屋キャンプ場など砂丘西側エリアを再生します。
	㉓ 多鯰ヶ池周辺のツーリズム環境の充実を図ります。
防災	㉔ 防災情報の多言語配信などで、外国人にもあんしんなまちをつくれます。
	㉕ スマホへプッシュ配信！防災アプリで聴覚障がい者や若年層に提供します。
	㉖ 地域防災力の向上や、市民の災害に対する意識の向上を図ります。
交通	㉗ “ピッ！”キャッシュレスで楽ちん・便利な公共交通を実現します。
	㉘ 夢の無人自動運転がつくる未来型生活交通システムを推進します。
まちづくり	㉙ 便利で快適、歩いて楽しめるまちなか暮らしを推進します。
	㉚ いつまでも暮らせる農山村の「小さな拠点づくり」を行います。
	㉛ 若者が集まるまちへ、都市魅力度アップを推進します。
	㉜ オープンスペースの利活用の促進など、回遊性・滞在性を向上させ、人が集まり交流できる憩い空間を創出します。
	㉝ 文化芸術振興のための拠点整備の検討を開始します。

(2) 子育て支援について

【政策公約の取組】

- ②4 保健師等の切れ目のない妊娠・出産・子育て支援で、
あんしん子育てN.1のまちにします。
- ②5 訪問型産後ケアの新展開など、母子の心と体の健康保持を
支援します。
- ②6 スマホで簡単！電子母子手帳やテレビ電話相談等の便利な
子育て支援サービスを新展開します。



特集 コロナ禍でも切れ目のない支援で妊娠・出産・子育て ナンバー あんしん子育てNo.1のまちへ！

全国的に少子化が進む中、子どもを産み育てやすい環境を整え、子育て世代が住みやすいまちづくりを進めていくことは、自治体の重要な課題です。本市は子育て中の人、これから子育てをする全ての人にとって、「住んでいてよかった」と思ってもらえるよう、全力で子育てを支援していきます。

問 駅南庁舎健康・子育て推進課 TEL 0857-30-8584 FAX 0857-20-3965

マタニティサポート！妊婦さん応援給付金が始まりました！

新型コロナウイルス感染症の影響による生活環境や経済状況の変化がある中で、「妊婦さんが安心して出産できるよう応援したい！」という思いでこの給付金を始めました。出産の準備などにお役立てください。

【支給対象者】

次の要件を全て満たす人

1. 令和4年4月1日時点、または母子健康手帳交付時に本市に住民票がある人
2. 令和4年4月1日以降に出産、または出産予定の人
3. 母子健康手帳を交付されている人
4. 他の市町村などで同様の給付を受けていない人

【給付額】

出産予定の子ども1人につき5万円

申請方法などの詳細は本市公式ウェブサイトでご確認ください。



安心して子どもを産み育てられるまちであるために

本市で生まれ育つ子どもは、本市の希望であり未来を創る大切な存在です。子どもの健やかな成長と子育てを支えることは、子どもたちやその周りの人々の幸せだけでなく、活力ある未来の鳥取市を創ることに繋がります。

本市では、安心して子どもを産み育てられるまちであるために、妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援するさまざまな取り組みを行っており、子育て世代が住みたい田舎第1位（※宝島社『田舎暮らしの本』2020年版 住みたい田舎ベストランキングより）に選ばれるなど、高い評価を受けています。

子どもを産み育てていくことには大きな喜びがあると同時に、さまざまな不安や悩みが生じるものです。長引くコロナ禍の影響で、出産や子育てに関する不安や悩みを共有したり、心が休まる場所に出向くことが難しくなっています。人との関わりやコミュニティ参加の機会が薄れ、より一層ストレスを抱えやすくなっているといえます。

出産や子育てへの不安解消や、負担軽減のための事業を展開し、きめ細やかに子育てをサポートしていくことがより求められており、本市では、こうした時代の変化に伴う新たなニーズに対応し、「安心して子どもを産み育てられるまち」であり続けるよう、新たな取り組みを行っています。

妊娠期～子育て期の相談窓口「こそだてらす」

駅南庁舎にある「こそだてらす」は、出産や育児への不安やストレスを解消してもらうための相談窓口です。

母子健康手帳交付時にすべての妊婦さんを対象に面接・相談支援を行っています。また妊娠期から子育て期にわたって、包括的な相談支援を行っています。

新たに始まった妊婦教室

新たに始まった事業の一つに「妊婦教室」があります。

これまで、産婦人科などが妊娠期の過ごし方や出産に向けたアドバイスをしてくれ、出産を迎える親にとって大きな支えとなっていた「母親学級」や「両親学級」が、コロナ禍の影響で開催が困難な状況となってしまいました。これに対応するため始めた「妊婦教室」では、第一子の出産を控えた妊婦さんを対象に、助産師の講話や新生児のお世話の練習などを行います。また、同時期に出産を迎える妊婦同士が交流できる場にもなっています。

また出産後に開催している「産後サロン」も、育児の悩みを解消し、親同士のコミュニティが広がる場になっており、参加者からは「コロナ禍でも他のお母さんとなつなげてよかった」という声が聞かれます。

こそだてらす



《相談内容》妊産婦相談、乳幼児の身体計測、乳幼児の成長・発達の相談、離乳食・幼児食の相談、歯の相談 など

妊婦教室



第一子の出産を控えた妊婦さんが、おむつ替えなどのお世話を体験。助産師による講話や、個別相談も。



産後間もない親どうしが交流し、悩みなどを共有できる場です。

※安心してご参加いただけるよう、感染対策を十分に行って開催しています。

さらに充実の産後ケア

出産後はホルモンの変化や育児への不安などにより精神的に不安定になりやすいことや、夜泣きによる寝不足などから心身にストレスがかかります。そんな負担を母親が一人で抱え込まないよう、さまざまな産後ケア事業を行う施設があります。

今年度からは、交通手段がなかったり、心身の不調のため施設への来所が困難な人のための、訪問型産後ケア事業が始まっています。

オンラインで安心相談・情報収集

デジタル技術を活用した便利なサービスとして、新たに鳥取市子育てアプリの配信が始まりました。アプリは、電子母子手帳の機能を有しており、子どもの成長記録や予防接種の管理ができます。また、離乳食の作り方を動画で確認できるなど、さまざまなサポート機能があります。ぜひインストールしてご利用ください。

オンラインでの子育ての相談もアプリから予約することができます。このオンライン相談は、自宅にいながらお持ちのパソコンなどの画面を通して対面で育児相談ができるサービスです。相談者と市の担当者のお互いの顔が見えるため、安心してご利用いただけます。

今後も、支援を必要とする人がいつでも必要なサービスを受けられるよう、相談体制の充実や、ケア事業拡充など、出産・子育て環境の整備を進めていきます。

産後ケア施設

一人で抱え込まず、頼ってください

～生後4カ月未満の赤ちゃんともう母親の産後ケア～

(1)母子デイサービス（日帰りサービス）

日中、母子が滞在しながらケアを受けることができるサービスです。

(2)母子ショートステイ（宿泊サービス）

生後4カ月未満の赤ちゃんともう母親が宿泊しながらケアを受け、安心して過ごせるサービスです。

(3)ママゆったり事業

生後4カ月未満の赤ちゃんを助産師が日中預かり、母親が心身を休めることができるサービスです。（利用料金：4時間まで1000円、8時間まで2000円）

※(1)(2)は減免申請により無料でご利用いただけます。利用申し込みの際は、対象者や利用要件などの詳細をあらかじめご確認ください。



「疲労感や睡眠不足感が良くなった」「アドバイスをもらって楽になった、自信が持てた」という感想をいただいています。

本家助産所（津ノ井）
ほんけゆうこ
本家 勇子さん



利用者さんはゆっくり休まれたり、子育ての悩みを話されたりと、さまざまに過ごされます。疲れや不安を感じたらいつでも頼ってください。

ひかり助産所（湯所二丁目）
ひらいかずえ
平井 和恵さん



【問い合わせ・利用申込み先】

駅南庁舎こども家庭相談センター TEL 0857-20-0122 0857-20-0144

鳥取市の子育てアプリができました！



予防接種を
かんたん管理！

生年月日から予防接種のスケジュールを自動作成します。ワクチンの種類から医療機関を検索できます



子育ての
記録を保存！

母子手帳の記録を入力したり画像で保存しておくことで万一の時にも安心です



プッシュ通知で
安心！

予防接種の予定日や診察の情報がプッシュ通知が届きます



カンタン＆無料で登録できます！

(3) 農林水産・経済対策について

【政策公約の取組】

- ②9 スマート技術で実現！魅力的で成長する農林水産業を推進します。
- ③0 業種を問わない支援を検討するなど、新型コロナで冷え込んだ地域経済を立て直します。

◆農業の現状と課題及び取組状況について

1 農業の現状

農業者の高齢化や後継者不足により農家戸数・農業者数が減少し、耕地の遊休化や耕作放棄地の増加が加速するなど、農業を取り巻く環境は厳しい状況が続いている。

2 課題

農業経営の効率化・省力化、農産物の高付加価値化を進めることで、農業所得の底上げを図り、多様な担い手の農業参加を進めることが農業の持続的成長への課題。

3 取組状況

①スマート農業機器の導入への支援(コストの低減)

■R元～R2

ラジコン草刈機・ドローン等のスマート農業機器の普及啓発
スマート農業機器の導入支援

■R2

GPS連動トラクター・ガイダンスモニター(7件)
防除・施肥用ドローン(6件)
水田水管理・ハウス内環境制御システム(4件)
らっきょう根葉切り調製機(16件)など

■R3

GPS連動トラクター(4件)、防除・施肥用ドローン(2件)

②梨栽培における事業継承モデルの確立(担い手不足の解消)

熟練者の栽培ノウハウの見える化、気象センサーによる病害虫の発生予察・経営管理の最適化支援

③温泉を活用したイチゴの施設栽培を効率化(効率的な農業経営・企業参加)

ICTでハウス内環境を制御し作業を省力化、
温泉熱で培地を加温し経費の削減・経営の効率化

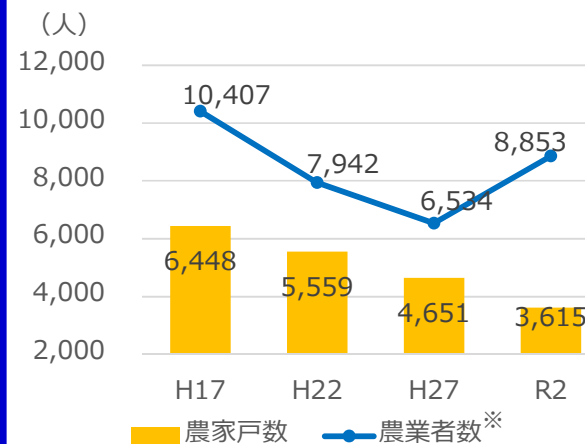


R元～R3



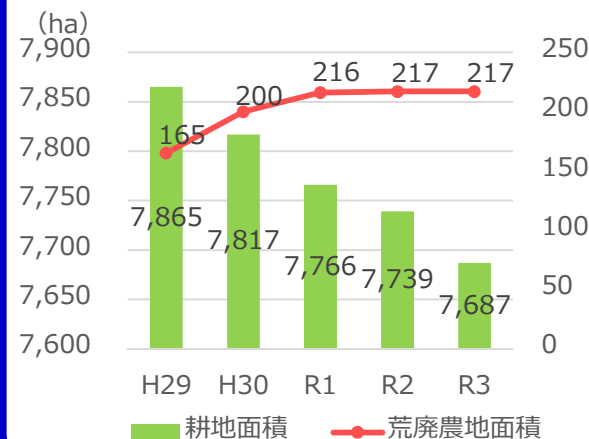
鳥取県東部の統計(農業センサス)

農家戸数と農業者数の推移



※～H27：農業就業人口(「農業のみに従事した世帯員」及び「農業と兼業の双方に従事したが、農業の従事日数のほうが多い世帯員」(15歳以上))
R2：農業従事者(15歳以上の世帯員のうち、調査期日前1年間に自営農業に従事した者)

耕地面積・荒廃農地面積の推移



4 今後の取組

①効率的な農産物の生産(実証結果の展開)

①スマート農業技術を活用した梨、イチゴの実証結果について、生産者、農業関係機関等へ横展開、栽培記録等をHPで公開

■主な内容

(梨)

・土壌分析、メッシュ気象データと病害虫の発生予察 ・スマートグラスで撮影した摘蕾や袋掛等の栽培ノウハウ動画

・農業経営管理システムによる経営改善の取組み

(イチゴ)

・温泉による培地加温と収量の関連 ・ハウス内環境の自動制御による作業効率化

②スマート農業機器導入による人材育成

スマート農業技術の習得希望者へ研修環境の提供と習得支援

■主な内容

①水稻の農薬散布等に活用できるドローン等操縦技術講習

②ドローン等操縦技術者の育成

③スマート農業機器の導入支援

③農産物の付加価値化(新たな物流DX)

コロナ禍での消費動向や生活スタイルの変化、食の安全に対する意識の高まりなどに対応する、新たな物流体系をIT技術により構築し、販路の着実な拡大と農業所得の増加を目指す。

■主な事業内容

①出荷時期・規格等の正確な情報の共有化 ②需要・供給のマッチングと輸送効率の最適化、販路拡大

③小規模冷蔵出荷の体制整備と最適温度帯での流通強化



【背景・目的】 林業の現状について

統計によると林業の就業者数は長期的には減少傾向にあり、ピーク時の就業者数と比較すると2倍以上の開きがあります。

このような現状を打開するため、新規就業者研修費用支援などの担い手育成事業に加え、生産性向上を図るため、先進技術を活用したスマート林業の推進に取り組みます。

【取り組みの内容・目標】 本市の取組状況について

●レーザ航測を活用した森林資源調査

H30から実施している県の航空レーザ測量成果を活用して、森林資源の把握の調査を行います。

→森林管理と林業経営の効率化を図ります。

(高性能林業機械ハーベスター)



(ドローン等による航空レーザ測量)



●ICTを活用した新たな木材生産等の検討

ICTを活用した木材の生産・販売管理の新しい仕組みづくりを支援。木材デジタル市場の構築の支援を行います。

→スマートフォンアプリの活用等、リアルタイムな情報共有、情報発信の仕組みにより新たな顧客確保を図ります。

生産現場



伐採した木材量をスマホで
ペーパーレス検収

流通



クラウド等により
リアルタイムで情報共有

●高性能林業機械の導入支援

伐採から搬出まで一連の作業を行う高性能林業機械の導入を支援。

→低コスト施業体制の整備を支援し、持続的な林業経営の推進を図ります。

業種を問わない支援を検討するなど、新型コロナで冷え込んだ地域経済を立て直します。

①背景

新型コロナウイルス感染拡大の長期化により、小売業、観光・宿泊など幅広い業種での影響が続いている事に加え、円安、原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価の高騰など、事業を取り巻く環境が厳しさを増している。

②目的

切れ目の無い対策を行い、コロナ禍等で疲弊した地元事業者等を下支えすることはもとより、地域経済の底上げに繋がるような取り組みを行う。

③取り組みの内容

- ・ 鳥取市オミクロン株影響対策緊急応援金（令和4年4月臨時、6月追加補正）579,826千円

市内事業者に対し、売上規模に応じた応援金を支給

- ・ 地元事業者緊急応援事業費（令和4年6月補正）279,278千円

鳥取市地域振興チケットの発行

- ・ 各種金融対策利子補助金（令和4年5月臨時）5,442千円

利子補助制度に令和4年度の燃油及び原材料価格の高騰・円安対策枠を拡充

- ・ 鳥取市新事業展開支援事業費（令和4年6月追加補正）122,500千円

事業転換や新規事業分野への進出に係る経費を支援

など、今後も状況に応じた対策を実施

④目指すべきゴール（目標）の姿

- ・ 新型コロナウイルス感染症からの地域経済の立て直し

明るい未来プラン

1 ひとを引き付け、ひとを呼び込むまちづくり

地方移住の希望を取り込む

◆関係人口の拡大

- ①鳥取砂丘等を舞台にワーケーションを展開
- ②都市部等の企業のサテライト事業所など、企業の地方分散の流れを取込む

2 稼ぐ力と魅力を高め、ひとが暮らし続けるまちづくり

経済・雇用の好循環の加速・拡大

◆若年層の就職ニーズに合った雇用創出

- ③地元企業の認知度アップなど、若者の地元就職を促進

◆再生可能エネルギーの開発とエネルギーの地産地消

- ④脱炭素先進地域づくりを展開
- ⑤企業のスマート農業への参入を促進
- ⑥新たな再生可能エネルギーの開発・供給を推進
- ⑦SDGs未来都市プロジェクトの実現を目指す

◆円滑な労働移動（新しい仕事にチャレンジ！働く人の仕事の学びを応援）

- ⑧円滑な労働移動促進による人材不足分野での人材確保
- ⑨生涯現役！元気高齢者の人材派遣で企業の成長支援
- ⑩外国人材を登用し地元企業の労働力不足を解消

◆市内事業者の販売促進やブランド力を向上

- ⑪インターネットショップを活用し、市内事業者の販売促進やブランド力を向上

◆労働生産性向上（事業再構築やデジタル化、企業の新たな成長戦略を支援）

- ⑫中小企業・小規模事業者等のデジタル化の強力な推進
- ⑬企業の事業再構築及びデジタル化をバックアップ

まちの価値と魅力を高める

◆伝統工芸産業の活性化や人材確保で、農山村のにぎわいづくり

- ⑭伝統工芸産業の活性化による中山間地域のにぎわい創出